平成２２年度第１回 物理学専攻会議議事録

日時　　平成２２年６月８日（火）１５：３０より
場所　　理学部１号館中央棟　小柴ホール

出席者：４２名

物　理：小形専攻主任、初田専攻副主任、早野専攻長、常行、諸井、牧島、駒宮、福山、
　　酒井、宮下(精)、浅井、島野、濱口、蓑輪、五神、山本（智）、大塚、樋口、
　　須藤、相原、
原核セ：下浦
ﾋﾞｯｸﾊﾞﾝ：横山（順）
物性研：常次、山室、野口、秋山、徳永、松田、末元、家、高田、金道
宇宙線：森山、
宇宙研：山崎(典)、
素粒子セ：小林、森
新領域：高瀬、能瀬
数物連携：吉田
総合文化：陶山
ＫＥＫ：山本（明）
工学系：石川

◎　専攻会議議事録(案)について
　　平成２２年２月専攻会議議事録(案)については、原案どおり承認された。

◎　議事に先立ち、専攻主任より、新年度の挨拶があり、金行准教授のご逝去を悼むお言葉があった。

◎　議事に先立ち、専攻主任より、3 月着任教員１名と 4 月着任教員３名の紹介があり、諸井健夫教授（3 月：Ａ１サブコース)、五神真教授（４月：Ａ６サブコース)、石川顕一准教授（４月：Ａ５サブコース）よりご挨拶があった。

［学生報告事項］

１．　資料に基づき、学生異動等の報告があった。
　　専攻主任より、HP を確認しておいていただくようお願いがあった。

又、2か月以上の海外渡航について、届けが遅れないように提出するよう要請があった。

［博士論文について］

２．　学位論文の審査結果報告について
専攻主任より、配布資料に基づき、学位申請者（課程博士）２名の提出論文について、理学系教育会議で審査が行われ合格が承認された旨報告があった。
又、学位申請者（論文博士）１名の提出論文について、主査・高田教授より、資料に基づき審査結果について説明と報告があり、合格が承認された。

３．　学位論文審査委員の選定について
専攻主任より、資料に基づき、学位申請者（課程博士）１名に対する学位論文審査委員候補者の選出について提案があり、承認された。

４．　９月修了予定者学位論文の審査委員候補者の選定について
専攻主任より、資料に基づき、９月定期修了予定の学位申請者（課程博士）５名の学位論文審査委員候補者について提案があり承認された。

５．　２月の博士論文審査報告会のやり方の変更について
専攻主任より、２月の専攻会議における、博士論文審査報告会のやり方の変更について提案があり、審査報告会を行った後、その結果を持って専攻会議で提案するようにする旨、了承された。

６．　専攻主任より、資料に基づき、専攻会議と理学系教育会議における学位論文の主査の報告のルールについて確認があった。

［修士論文について］

７．　９月修了予定者の修士論文審査委員の選定について
専攻主任より、資料に基づき、９月定期修了予定の修士論文学位申請者１名の副査候補者について報告があった。

［大学院担当について］

８．　専攻主任より、大学院担当教員４名の提案があった旨報告があった。
山室准教授より、物性研究所・益田隆嗣准教授を物理学専攻担当とすることが提

案され、審議投票の結果、承認された。
末元准教授より、物性研究所・板谷治郎准教授を物理学専攻担当とすることが提案され、審議投票の結果、承認された。
森教授より、素粒子センター・大谷航准教授を物理学専攻担当とすることが提案され、審議投票の結果、承認された。
小林教授より、素粒子センター・田中純一准教授を物理学専攻担当とすることが提案され、審議投票の結果、承認された。

[大学院カリキュラムについて]

９．　専攻主任より、資料に基づき、大学院教育の将来に向けての主旨説明とそれに伴う大学院カリキュラム WG の設置の提案があり、審議の結果承認された。

［修士課程入試について］

１０．平成２３年度修士課程入学試験日程について
専攻副主任より、資料に基づき、平成２３年度修士課程入学試験の試験日程について確認があった。

１１．平成２３年度修士課程入学試験筆記試験会場について
専攻副主任より、平成２３年度修士課程入学試験筆記試験を、経済学部の三つの教室で行う旨報告があった。又、本部および控え室も昨年と同様に経済学部に置く。

１２．平成２３年度修士課程入学試験筆記試験について
専攻副主任より、資料に基づき、入学試験における筆記試験について、配点および試験時間の確認があった。今年から数学の試験時間が１時間半になった旨確認があった。

１３．平成２３年度修士課程入学試験受入人数について
専攻主任より、平成２３年度修士課程入学試験募集要項の募集人員の表記方法について説明があり、今年の受入人数は例年通りとしたい旨提案があり、承認された。

１４．平成２３年度修士課程入学試験のための専攻ガイダンスについて
専攻主任より、資料に基づき、平成２３年度修士課程入試のための物理学専攻ガイダンスを６月６日（日）に小柴ホールで行い、１９８名の参加があった旨報告があった。

１５．平成２３年度修士課程入学試験口述試験について
専攻主任より、資料に基づき、口述試験部屋割りについて提案があり、承認された。

１６．平成２２年度物理学専攻サブコース別教員について
専攻主任より、資料に基づき、平成２２年度物理学専攻サブコース別教員一覧の確認があった。

［博士課程入試について］

１７．平成２３年度博士課程入学試験日程について
専攻主任より、資料に基づき、平成２３年度博士課程入学試験を平成２３年２月２日（水）に行う旨報告があった。

［外国人特別選考について］

１８．外国人特別選考委員長・宮下教授より、資料に基づき、平成２２年度１０月入学希望の外国人特別選考博士課程出願者 1 名および修士課程出願者１名について不合格の報告があった。

［国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム］

１９．留学生委員会委員長・福山教授より、資料に基づき、今年度の国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラムによる募集が、例年より２ヶ月半早まり、１０月下旬より始まることについて報告があった。
又、資料に基づき、今年の募集から結果報告までの流れの確認があった。

[外国人研究生について]

２０．専攻主任より、資料に基づき、平成２２年１０月から外国人研究生１名を須藤研究室で受け入れる旨報告があった。

［優れた業績による奨学金返還免除候補者の推薦］

２１．選考委員長･宮下教授より、資料に基づき、平成２１年度優れた業績による奨学金返還免除候補者の選考方法と、選考結果について報告があった。
面接のルールを変更した旨説明があった。

［総長賞および研究科奨励賞の選考結果について］

２２．選考委員長･宮下教授より、資料に基づき、奨学金返還免除候補者の推薦と同時に選考が行なわれた理学系研究科研究奨励賞について、修士課程 4 名、博士課程 4 名の学生が研究奨励賞を受賞した旨報告があった。

［学生支援について］

２３．島野准教授より、資料に基づき、平成２２年度 G－COE による RA に、物理８３名、天文１６名が採択された旨報告があった。

２４．島野准教授より、資料に基づき、平成２２年度博士課程研究遂行制度に、５１名が採択された旨報告があった。

２５．宮下教授より、資料に基づき、平成２１年度から始まった組織的若手研究者海外派遣プログラムの説明があった。すでに、２回締切りがあり、助教・学生の海外派遣を行っている旨報告があった。

［就職室より］

２６．就職担当委員･牧島教授より、資料に基づき、平成２１年度の就職状況について報告があった。

［指導教員変更について］

２７．専攻主任より、指導教員変更内規（案）について提案があり、承認された。

［議事録(案)について」

２８．承認された。